

ベルトレスリング 本庄オープントーナメント 大会要項

主催：民族格闘技研究所

協力：一般社団法人日本コンバットレスリング協会／本庄市レスリング協会

日程：2019年9月16日（月曜日／祝日）

時間：12:00 集合＞計量 12:00～12:30＞12:30～ルール説明 ※終了後すみやかに試合開始
※ただし、同時開催中のコンバットレスリングの進行状況により多少変動する

会場：本庄総合公園体育館（シルクドーム） サブアリーナ / 埼玉県本庄市北堀 433

階級：80kg 以下級（+4kg オーバーまで認める）

参加費：1,000円 当日計量時に徴収する

概要：ベルトレスリング国際ルールに則り実施するが、一部大会ローカルルールを適用する。

※本大会ではアリシユール（クラシックスタイル）を採用する。

※ユニフォームは、実行委員より貸与する

申込：事前申込制。ただし、当日に若干名の選手受付を行う

※事前申し込み方法は下記を参照

表彰：1位から3位までを表彰する

参加資格：

- ・20歳以上の男子
- ・スポーツ安全保険等に加入していること
- ・大会要項を熟読し遵守すること
- ・感染症などの罹患がないこと
- ・参加申込書に必要な事項を記入し承諾の署名をすること

【申し込み／問い合わせ先】

info@mca.jp / 090-3348-6738 担当／吉澤（コンバットレスリングアジア選手権大会事務局）

以下の情報をメールで送信してください。

(1) 氏名 (2) ふりがな (3) 所属名 (4) 格闘技歴 (5) 携帯電話番号 (6) メールアドレス

※当日、正式な申込用紙にご記入いただき提出していただきますので、印鑑を持参してください。

以上

ベルトレスリング アリシュ（クラシックスタイル）のルール

アリシュはいかに対戦相手を投げるかを競うベルトレスリング競技の一種である。この競技の主なゴールは対戦相手を投げて背中を地面につかせること（フォール勝ち）だ。

ルール上ポイントとなる技は、お互いに立った状態で相手のベルトを両手で掴んだところからの、投げ、もしくはテイクダウンである。

・試合時間 3分×1ピリオド

・スタートポジション

選手同士はお互いに胸を合わせ、相手のベルトを両手で持つ。この際、お互いの左腕が相手の右腕の上に来るようにする。その後、レフェリーによる「アリシュ」という掛け声で試合が開始される。

・勝敗について

相手をフォールするか、テクニカルフォールする（相手と6点差をつける）、または6点を先制する、もしくは試合時間終了時点でより多くの得点を取っていることで勝ちとなる。また、消極的姿勢により審判に警告を三回告げられた時点で負けとなる。

例外として、審判への侮辱、攻撃、金属など危険な物の持ち込みは即失格となる。

・反則について（クラシックルール）

アリシュにはクラシックとフリーの2つのスタイルがある。クラシックルールでは相手の足が地面についた状態で、相手に足をかけて、攻撃したり防御することは禁止されている。しかし相手を持ち上げて両足を浮かせた状態ならば、そこから足を使って投げることは認められている（矢倉投げ、跳ね腰などの投げ技）。

また、両ルールともに、試合中に相手のベルトを離すことは反則となる。

・フォールと得点について

フォール勝ち：フォールとは相手を背中から落とす投げのことで、フォールを決めた選手はその時点で勝利となる。

2点：相手の体を肩・腹・臀部・腿から落とす投げが決まれば、投げた側に2点が与えられる。

1点：相手の両膝、もしくは片膝をマットに着けさせると、攻撃側に1点が与えられる。

得点なし：攻撃側が投げを行った際、その投げが失敗してマットに攻撃側の背中や肩がついても、防御側の得点にはならない。

警告：繰り返しベルトから手を離したり、相手の足がマットについた状態で足をかけて攻撃した場合、また消極的なレスリングを続けた場合は、審判により警告が与えられる。警告が二回与えられた選手は、負けとなる。